

2026 年 1 月 16 日



No39 研究会「令和 8 年度、観光庁の予算と主な政策」

No39 研究会は、観光庁観光戦略課長の菅原晋也様をお招きし、インタビュー形式で令和 8 年度の観光庁予算と主な政策についてお聞きます。

2025 年のインバウンド観光は、数的回復だけでなく、質的、持続可能な観光経済の創出に向けた転換点にあったように思います。訪日客数、消費の拡大は 2025 年も継続し、地方経済への波及を高め、政府、自治体、事業者は、「地方誘客、周遊促進」、「高付加価値化」、「持続可能性重視」の政策、事業展開を加速させました。

一方、課題としては、オーバーツーリズム、人材不足の解消、そして地域内経済循環の強化があり、これらを観光政策の中心テーマとして令和 8 年度は、推進していくものと捉えています。聞き手は、当協議会事務局、鹿島建設(株)の寺田香織さんです。



プロフィール

菅原晋也様は、1977 年、大阪府出身。2001 年国土交通省入省。航空局、鉄道局、不動産・建設経済局、大臣官房、内閣府地方創生推進事務局等を歴任し、2025 年 7 月より観光庁観光戦略課長現職。

以上